

平成 11 年 2 月 10 日

日産自動車株式会社
日本発条株式会社
池田物産株式会社

日産自型車と日本発条、池田物産の株式譲渡で合意

日産自動車株式会社（本社：東京都中央区銀座 社長：塙義一）、日本発条株式会社（本社：神奈川県横浜市金沢区 社長：前田次啓）、池田物産株式会社（本社：神奈川県綾瀬市 社長：小室栄）は、日産自動車株式会社が保有する池田物産株式会社株式 52,798,000 株（普通株式 28,353,000 株および後配株式 24,445,000 株、合計で池田物産株式会社発行済株式の 58%）のうち普通株式 18,300,000 株（池田物産株式会社発行済株式の 20%）を日本発条株式会社に譲渡することについて合意しましたのでお知らせします。

ご承知の通り、自動車産業は現在世界的な規模で変革期を迎えていますが、自動車の重要機能を担うシート業界におきましても同様の事業環境にあり、従来の枠組みを超えたシステム部品の開発や部品共通化による生産性・収益力の向上など、経営体質の強化による競争力の維持・向上がますます重要となっています。

上記株式の異動に併せて、日本発条株式会社と池田物産株式会社は、自動車用シート分野における事業協力に関しフィージビリティスタディを開始することにいたしました。フィージビリティスタディは、両社の経営上のニーズを一致させ、両社の商品開発力と生産技術力の相互活用などを通じて、既存事業の強化はもとより、新製品、新技術の開発などにそれぞれが協力の実をあげることを目指して行うものです。

両社の事業協力は、相互に自動車用シートのコア事業を補完することによって、ますます高度化し多様化するお客様ニーズに対して最高水準の品質とサービスの提供を実現することが期待されます。

池田物産株式会社の筆頭株主である日産自動車株式会社は、今回の事業協力から生まれると予測されるシナジー効果の大きさを高く評価し、日産自動車株式会社と池田物産株式会社の従来からの緊密な関係を継続・維持して関係各社の発展を期すべく、株式の異動の合意に至ったものです。

（備考）

株式異動予定日：平成 11 年 3 月 16 日

当株式の異動により、池田物産（株）の筆頭株主である日産自動車（株）の所有割合は 38%、第 2 位株主日本発条（株）の所有割合は 20%となります。

以上